

建設山形

2019年6月5日・建設山形

NKグループ・マイスター会が安全大会

安全活動を共有 無災害へ確認

管工事業の(株)内藤工業所(本社・福島県郡山市・小野勘社長)のNKグループとNKマイスター会の安全衛生大会が5月31日、福島県郡山市の郡山ビューホテルア

ネックスで開かれ、今年のスローガンとなる「ありがとう」を基本に、人と人のつながりや協力、仕事に感謝しながら、高い技術と商品力で結集していく事を確認した。

写真Ⅱ

同社従業員やNKグループ、NKマイスター会などから約200名が出席の中、NKグループの内藤代表は「安全衛生活動を全員で共有し、悲しい事故は起こさない事を基本に進めてもらいたい」とあいさつ。NKマイスター会の石塚茂会長も、働き方改革などで長時間労働の改善や生産性向上への取組みが進む中、「安全パトロールの実施や品質確保などを推進し、切磋琢磨で推進していきたい」とあいさつした。

今年度の安全目標に、

無事故・無災害の達成を挙げ、重点方針に墜落・転落災害の絶滅を基本に推進。現地KY時に「リスクアセスメント」の確実な実施、すべての安全情報を作業員一人ひとりに確実に伝達のほか、送り出し教育及び新規入場者教育の実施率を100%にし、安全作業手順書の活用で作業指示を行っていく事を示した。

大会席上、安全衛生優



良会社や安全衛生功績者及び優良者表彰も行われ、内藤工業所山形営業所の志田政一氏が安全衛生優良者として表彰を受けた。

また、安全衛生大会前にはNKマイスター会の第4回定時総会も開かれ、今年度の事業計画などを決めた。